

ソーラーカー専用ライセンス



ソーラーカーの運転にも、基本的に普通の自動車を運転するのと同様に、免許証が必要です。

しかし、鈴鹿や秋田で行われるソーラーカーレースは、サーキット内を走行するため、通常の道路を走るための普通自動車免許がなくてもドライバーになることができます。

大会前にレース主催者が開く講習会に参加すると、ソーラーカーレース専用のライセンスが発行され、普通自動車免許がなくても、大会でドライバーを務めることができます。1年間有効で、高校生にも適用されます。

講習会は1時間程度で、ヘルメットのかぶり方や、レースにふさわしい服装、シートベルト着用の重要性など、安全管理の基礎を学びます。

オーストラリアでの大会は、一般道も走行するため、専用ライセンスではなく、必ず普通自動車免許証が必要になります。